

学校だより

伊豆市立熊坂小学校
第8号
平成28年9月30日発行

平成28年度学校教育目標『気づき 考え やり抜く子』

重点目標 ・進んでやります やりとげます
合い言葉 ・明るいあいさつ きれいな学校

～全国学力・学習状況調査の結果～

本学校だよりは、平成28年4月19日（火）に実施した「全国学力・学習状況調査」結果の特集です。調査の目的は、児童の学力や学習状況の現状を把握・分析し、成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童への指導の充実や学習状況の改善に役立てることです。

【調査の概要】

(1) 教科に関する調査（国語、算数）

① A問題「主として『知識』に関する問題」 ② B問題「主として『活用』に関する問題」

(2) 質問紙調査「学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等」

本校の平均正答率は、国語・算数両教科のA問題B問題共に、全国及び静岡県の前年同様の平均正答率を上回りました。

以下に、「児童が得意としている、あるいは苦手としている設問」「児童の学習への取組や生活の様子はどのような傾向にあるか」などを記載します。（記載した設問や質問は、複数の中から抜粋）設問の記載に当たっては、国立教育政策研究所HPよりダウンロードした「平成28年度全国学力・学習状況調査」の調査問題を転載・複製しています。

【国語】

◎本校正答率が全国平均正答率を大きく上回った設問

A㉔ 言葉を、例のように、ローマ字でていねいに書きましょう。

(2) あさって

A㉕ ローマ字を、ひらがなでていねいに書きましょう。

(3) hyaku

◎ローマ字を正しく読んだり書いたりする力 国語授業とパソコンのローマ字入力の実践の成果

A㉖二 _____ 部のひらがなを、漢字でていねいに書きましょう。

(2) した しい友人と出かける。

◎漢字を正しく読んだり書いたりする力 授業や宿題の漢字学習の積み重ねの成果

↓
今後も宿題の内容を工夫し、文や文章の中で既習漢字を使っていく指導を行う。

▲本校正答率が全国平均正答率をやや下回った設問

B㉗三 「早ね早起き」活動のまとめの中で「成果」だけでなく、「課題」も取り上げて書きました。課題を取り上げた効果の説明として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

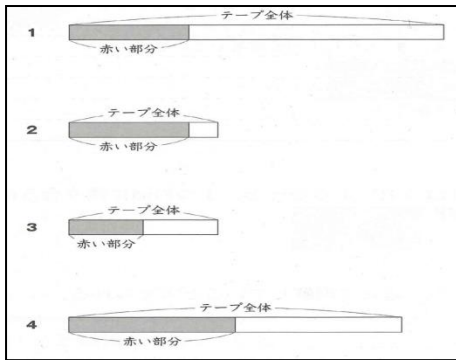
▲活動報告文において、課題を取り上げた効果を捉える力

↓
目的や意図を踏まえ、自分が伝えたい内容と構成の効果を考えるように指導する。

【算数】

◎本校正答率が全国平均正答率を大きく上回った設問

A㉘ 次のように、赤い部分があるテープが4本あります。テープ全体の長さをもとにしたときの、赤い部分の長さの割合がいちばん大きいテープはどれですか。下の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。



◎全体の大きさに対する部分の大きさを表す割合の意味を理解する力



割合のおよその大きさを見積もる学習の成果

目安の割合から割合を解釈したり、割合の大小を見当付けたりする指導を行う。

B4 (1) 学校ごとの1人当たりの本の貸出冊数を求めるために、学校ごとの貸出冊数の合計のほかに調べる必要のある事柄を選ぶ。

◎単位量当たりの大きさを求めるために、示された資料の他に必要な情報を判断する力



単位量当たりの大きさを求める学習の成果

日常生活の問題の解決に向けて、必要な情報を収集し、目的に応じて表やグラフを用いて表したり、適切な判断をしたりする学習を充実させる。

▲本校正答率が全国平均正答率を大きく下回った設問

B3 (1)

3

ともみさんの学校では、小学校に入学する前の子どもたちを招待して学習発表会を行います。子どもたちは、24人来る予定です。学習発表会では、来る予定の子どもたち全員に、メダルを作ってわたすことになっています。1人分のメダルの材料は、次のとおりです。

1人分のメダルの材料

- ・80 cmのリボン
- ・円の形に切った厚紙

先生は2000 cmのリボンと、縦が39 cm、横が54 cmの長方形の厚紙を用意しています。ともみさん、はるおさん、あかねさんの3人は、リボンが足りるかどうかに考えています。

(1) 24人分のメダルの材料として、今あるリボン2000 cmで足りるかどうかを、3人はそれぞれの式で考えています。

$80 \times 24 = 1920$

$2000 \div 80 = 25$

$2000 \div 24 = 83.3\dots$

リボンは足りません。

上の3人の式は、それぞれ何を調べるための式ですか。
下の1から3までの中から1つずつ選んで、それぞれ番号を書きましよう。

- 1 今あるリボンから、1人分のリボンを何本取ることができるか
- 2 今あるリボンから、1人あたり何cm取ることができるか
- 3 全員分のリボンを取るのに必要な長さは何cmか

◎乗法や除法の式の意味を、日常生活における具体的な操作や判断と結び付けて理解する力



日常生活の問題解決のために、乗法や除法の式の意味を用いて、日常の事象を的確に判断できるようにする学習活動を行う。

【質問紙】

◎本校で「当てはまる」の回答者率が全国回答者率を大きく上回った質問

- Q：あなたの学級では、学級会などの時間に友達同士で話し合っていて学級のきまりなどを決めていると思いますか。
- Q：学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか。
- Q：テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか。
- Q：学校のきまりを守っていますか。
- Q：人の役に立つ人になりたいと思いますか。
- Q：「総合的な学習の時間」の勉強は好きですか。
- Q：国語の授業の内容はよく分かりますか。

▲本校で「当てはまる」の回答者率が全国回答者率を大きく下回った質問

- Q：自分には、よいところがあると思いますか。
- Q：読書は好きですか。
- Q：算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。

質問紙からは、協力態勢や規範意識の高さなどがうかがえます。今後は、子どもたちの自尊心を高め、本の魅力や学ぶ意義を実感できるように、読書活動や魅力ある授業づくりに取り組み、学校と家庭や地域が連携して、児童の育成を図っていきたいと思います。